

学校だより

たむら



進めています！ あいさつ運動

本校では、「進んで自分からあいさつをしよう」を主眼に置いて、運動を進めています。改めて述べるまでもなく、あいさつは、スクールプランの基盤に据えている「凡事徹底」の根幹をなすものです。

子どもたちの様子を見ますと、少しずつあいさつの声が大きくなってきたように思います。また、決まった場面でのあいさつはしっかりできているように思います。その一方で、人と出会ったらすぐに自分から進んであいさつをしたり、「ありがとう」「すみません」のことばを言ったりすることについては、さらに意識を高め、自然な形でできるようになってほしいと願っています。

児童会の発案で、あいさつ運動の一環として、一人一人が「あいさつ標語」を作り、校内に掲示をしました。また、最優秀作品に選ばれた小堂結花さんの作品「あいさつで みんなえがおの花がさく」を学校正門横と中名田児童館前と校舎内3カ所に掲げました。一人一人がさらに意識を高め、明るく大きな声であいさつができる子どもたちになってほしいと願っています。ご家庭、地域での子どもたちへの働きかけをよろしくお願いいたします。



6年生のみんなで作りました！ 楽しく、素晴らしい修学旅行

14・15日、6年生が、神戸・奈良・大阪方面の修学旅行に出かけました。子どもたちの大きな楽しみは、全員での宿泊体験とUSJだったと思いますが、しっかりと学習活動も行いました。

今回の重点活動は、中名田地区と小浜の名産の販売活動です。大阪の京橋中央商店街の会場をお借りし、ご協力を得て、事前の学習を生かした貴重な活動ができました。はじめのうちは戸惑いもあったようですが、すぐに場に慣れ、大きな声で呼びかけをする姿、ていねいにお客さんに対応をする姿を見て、さすが6年生だと感心しました。商店街の事務局の方やお客様から、前向きに取り組む姿や誠意ある姿勢に対するおほめのことばを聞かせていただきました。うれしく思いました。

この他にも、奈良公園で、自作のパンフレットを渡しながら、中名田地区や小浜市のPR活動も行いました。これら2つの取組は、わが町を知り、活動を通してふるさとのよさを実感する取組です。また、初めて出会う人に自分から進んで働きかけていく活動です。今後も大切にしていきたいと思えます。

また、神戸での阪神淡路大震災記念 人と防災未来センターでの語り部さんのお話や奈良公園でのボランティアガイドさんのお話にも、真摯に聞き入っていたのも印象に残っています。

今回の修学旅行が、一人一人の心に残る素晴らしい修学旅行となったことをうれしく思います。販売活動でお世話になりました、東様（田村米）、仲野様（和紙つむぎ・手織り絹製品）、小堂食品様（厚揚げ）、道の駅若狭おばまの皆様、そして、京橋中央商店街事務局の皆様にご心よりお礼申し上げます。



(文責 小坂 俊夫)

